

東雲だより2019

我が家付近では先日、零度まで気温
が下がりました。まさに冷蔵庫に
いる気分です。風邪にご注意！



非住宅節水対策としてTOTO
さんが薦めているフラッシュ
バルブからフラッシュタンク
式便器への改修です。
東雲で比較展示しています。

① 11月研修会および見学会報告

② 「省エネ法改正」特集

③ 荒尾先生寄稿「冠水対策 ②」

④ ラボ紹介「成田空港第1ターミナル到着ロビートイレ」

***みらいエコリフォームセンターは、東雲研修センターに名称が
変わりました**

11月研修および見学報告



ガス可とう管資格研修



便器WL設置研修



PAC施工研修



TOTO新商品説明会

11月研修会、見学会の実績をご報告します

- 11/8 ガス可とう管接続工事監督者資格講習
- 11/19 インストール研修/便器・WL設置
- 11/21 城東職業能力開発センター様研修
- 11/22 HAT中途社員研修
- 11/22 東京ガスリビングエンジニアリング様研修会
- 11/26 パッケージエアコン施工研修
- 11/30 東雲リマーケット連動TOTO新商品説明
- 11/30 東雲リマーケット連動見学会
- 11/30 川崎市管工事組合青年部会様見学会

「建築物省エネ法の改正について」

参照：国土交通省マニュアル

背景・必要性

○我が国のエネルギー需給構造の逼迫の解消や、地球温暖化対策に係る「パリ協定」の目標＊達成のため、住宅・建築物の省エネ対策の強化が喫緊の課題
 ⇒ 住宅・建築物市場を取り巻く環境を踏まえ、規模・用途ごとの特性に応じた実効性の高い総合的な対策を講じることが必要不可欠

法律の概要

オフィスビル等に係わる措置の強化

法公布後2年以内施行

建築確認手続きにおいて省エネ基準への適合を要件化

○省エネ基準への適合を建築確認の要件とする建築物の対象を拡大（延べ面積の下限を2000㎡から300㎡に見直すことを想定）

複数の建築物の連携による取組の促進

法公布後6ヶ月以内施行

複数の建築物の省エネ性能を総合的に評価し、高い省エネ性能を実現しようとする取組を促進

○省エネ性能向上計画の認定（容積率特例）＊の対象に、複数の建築物の連携による取組を追加（高効率熱源（コージェネレーション設備等）の整備費等について支援（※予算関連）

マンション等に係る計画届出制度の審査手続の合理化

法公布後6ヶ月以内施行

監督体制の強化により、省エネ基準への適合を徹底

○所管行政庁による計画の審査（省エネ基準への適合確認）を合理化（民間審査機関の活用）し、省エネ基準に適合しない新築等の計画に対する監督（指示・命令等）体制を強化

戸建住宅等に係る省エネ性能に関する説明の義務付け

法公布後2年以内施行

設計者（建築士）から建築主への説明の義務付けにより、省エネ基準への適合を推進

○小規模珣延べ面積珣珣珣m未満を想定珣の住宅・建築物の新築等の際に、設計者珣建築士珣から建築主への省エネ性能に関する説明を義務付けることにより、省エネ基準への適合を推進

大手住宅事業者の供給する戸建住宅等へのトップランナー制度の全面展開

法公布後6ヶ月以内施行

大手ハウスメーカー等の供給する戸建住宅等について、トップランナー基準への適合を徹底

○建売戸建住宅を供給する大手住宅事業者に加え、注文戸建住宅・賃貸アパートを供給する大手住宅事業者を対象に、トップランナー基準（省エネ基準を上回る基準）に適合する住宅を供給する責務を課し、国による勧告・命令等により実効性を担保

<その他> ○気候・風土の特殊性を踏まえて、地方公共団体が独自に省エネ基準を強化できる仕組みを導入（2年以内）

建築物省エネ法における現行制度と改正法との比較

	現行制度		改正法	
	建築物	住宅	建築物	住宅
大規模 2000㎡以上	適合義務 建築確認手続連動	届出義務	適合義務 建築確認手続連動	届出義務 所管行政庁の審査手続きを合理化
中規模 300㎡以上	届出義務		届出義務 建築確認手続連動	
小規模 300㎡以下	努力義務 省エネ性能向上	努力義務 省エネ性能向上	努力義務 省エネ基準適合 建築士から建築主への説明義務	努力義務 省エネ基準適合 建築士から建築主への説明義務

「冠水対策 ②」

一級建築士 荒尾 博

台風などの豪雨で冠水被害のニュースを見ますが、山脈の多い日本列島の住宅地は河川などで造られた平野に多く存在していることが判ります。そうした中で各市町村が中心になって作成するハザードマップが注目されています。

1. 冠水する土地

私は住宅などの設計をする課程で敷地周辺のハザードマップや国土地理院のいろいろな資料など参考に現地を確認しながら検討しています。例えば、世田谷区では国道246号線を渋谷方面から走ると二子多摩川付近で下り坂になります。また、大田区では池上本門寺から見ると階段を下った蒲田など低い地域が広がっています。東急線の二子玉川駅や多摩川駅近くに広がる平野は過去多摩川が蛇行しながら出来た土地で豪雨では冠水する可能性を秘めています。

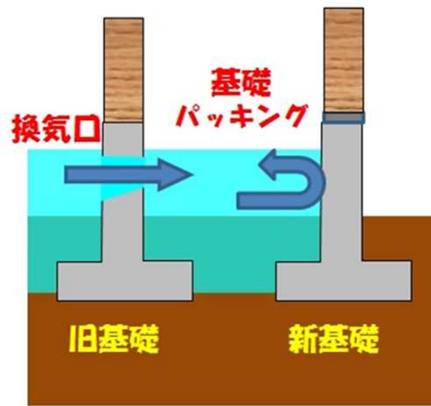
設計ではハザードマップの冠水推定高さを参考にしますが、さらに、地元の人に話を聞いたり、下水道整備状況など加味しながら施主に情報をよく説明して活かすようにしています。

2. 最近の基礎と注意点

住宅の基礎は昭和と平成では大きく変わっています。画1のように基礎に換気口がありましたが、基礎天端に基礎パッキングを設けることで換気をしています。換気口が無くなったことの大きなメリットは基礎の弱点だったことで耐震的にも強くなったことです。

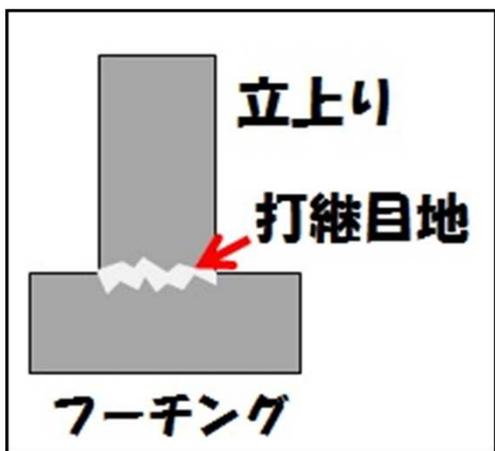


画1 基礎換気口

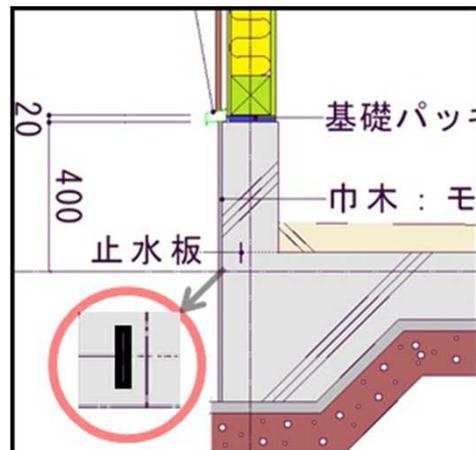


画2 新基礎は浸水高さ確保可能

そして、もう一つが画2のように冠水予防の高さが高くなったことです。洪水等でメートル単位は別として設計した敷地では冠水と言っても30cm以下が多かったのです。



画3 基礎は2回コンクリート打設



画4 打継目地に止水板埋込

ただ、注意点があります。それは「止水板」です。台風のマンション冠水で話題になりましたが、あれは「止水ゲート」で1階の入口などに立ち上げて冠水をガードするものですが、止水板は画4のように基礎に縦に埋め込んで使われます。基礎コンクリートを打設する場合、1発では難しいのです。底盤のフーチングと立上りの2回に分けます。その結果、画3のように打継目地を生じます。その部分から水が浸入するので画4のように縦に止水板をセットして打設するのです。

マンション、商業ビル、工場などでは常識的に仕様に入っていた部品ですが、冠水の可能性がある場合、住宅でも使っておく必要があると思っております。

今回は、成田空港第1ターミナル南ウィング1F到着ロビーに今年完成した最先端トイレ「experience TOTO」に行ってきました。



日本の玄関口で、はじめてのウォシュレット体験を！という掲示があり、成田空港とTOTOとのコラボレーションによる1つ目の体感型トイレです。



AI・IOTなど最先端の技術を使ったおもてなしトイレ空間を提案しています。

ウォシュレットの操作は、設置されているタブレットで4ヶ国語に翻訳されます。



また入口には、トイレブース毎の満席・空きなどの状況がリアルタイムに見える表示があり混雑状況が把握できます

東雲だより12月号”編集後記 ☆ドルチェ☆ — 忘年会 —

あっという間に今年も師走ですね。私たち東雲研修センター&e設備NETの合同メンバーは、今年も賑やかに忘年会を開催しました！昨年に引き続き海鮮居酒屋でしたが、今年は日本橋にある『ご当地酒屋 長崎県五島列島 小値賀町』という、名前の通り小値賀の様々な海の幸を堪能できるお店で楽しみました。

まず初めにクエとヒラマサのお刺身。事前情報で「魚がとにかく美味しい！」とは聞いていたんですけど、透き通るような身と上質な脂の乗った身はとても美しく、しっかりとした歯ごたえと甘みがもう最高☆九州の甘めのお醤油ともとても相性が良くて、どんどん食べられちゃいます。



クエとヒラマサの刺身



海鮮鍋もとにかく豪華な魚介が贅沢に使われていて、全ての具材から出汁がたまくなってそれはもう唸る美味しさでした。小値賀町の方々は、皆さん毎日こんなに美味しいものを召し上がっているのかなあ？羨ましいな！

来年はいよいよ東京オリンピック&HAT130周年。色々とおめでたい1年になるので、一同気合を入れて頑張ります。また来年もよろしくお願いいたします！



海鮮鍋

佐藤深雪

橋本総業

東雲研修センター

〒135-0062 東京都江東区東雲2-9-7 東京配送センター内
TEL.03-3527-5900<代> 営業日▶月～金9:00～17:00 土: 応相談

お問い合わせは

●お問い合わせは
TEL.03-3527-5628 FAX.03-3527-6070

